

福島第一原子力発電所 RO濃縮水処理設備の運転開始について

■ 設備概要

- 処理運転開始日：平成27年1月10日
- 処理能力：500～900m³/日
- 除去能力：ストロンチウムを100～1,000分の1へ低減（目標）



前処理装置



セシウム・ストロンチウム同時吸着塔

< 撮影日：平成27年1月13日 提供：東京電力株式会社 >

【参考】汚染水のリスク低減策

モバイル型 ストロンチウム除去装置

【A系】処理運転中
【B系】実施計画認可(12/12)
【第二】実施計画を申請中(12/12申請)
処理能力:300m³/日×2系、480m³/日×4台
除去能力:ストロンチウムを1/10~1/1,000へ低減

多核種除去設備

現在ホット試験中
処理能力:250m³/日×3系列
除去能力:62核種を告示濃度限度未満へ

増設 多核種除去設備

現在ホット試験中
処理能力:250m³/日以上×3系列
除去能力:62核種を告示濃度限度未満へ

セシウム吸着装置 でのストロンチウム除去

処理運転中
処理能力:600m³/日
除去能力:ストロンチウムを
1/100~1/1,000へ低減

多重的な リスク低減策

高性能 多核種除去設備

現在ホット試験中
処理能力:500m³/日以上
除去能力:62核種を告示濃度限度未満へ

第二セシウム吸着装置 でのストロンチウム除去

処理運転中
処理能力:1,200m³/日
除去能力:ストロンチウムを
1/100~1/1,000へ低減

RO濃縮水 処理設備

処理運転中
処理能力:500~900m³/日
除去能力:ストロンチウムを
1/100~1/1,000へ低減

多重的な対策により、汚染水のリスク低減を図る。